

みどり

第32号

By Landscape Architecture

2020 夏号



第2回みどりの景観フォトコンテスト特賞作品
撮影者：日野進司氏



一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会
<http://www.hokuzoukyou.or.jp>

みどり

By landscape architecture

2020 第32号

目 次

巻 頭 挨 拶	(一社)北海道造園緑化建設業協会 会長 嘉 屋 幸 浩 ...	1
令和2年度「定時総会」及び「理事会」		2
役員改選による新役員		3
新型コロナウイルスの影響による行事の中止・延期		4

2020 年 前期の事業の主なもの

研修等の事業

令和元年度 経営者研修会	5
令和元年度 若手経営幹部研修会「茶道体験&識者講話」	6

普及啓発等の事業

令和元年度「建設産業ふれあい展」	7
緑麗会 大通花壇造成	8
第2回フォトコンテスト	10

2020 年 前期の事業の主なもの（関係団体）

令和2年度 定期総会・新年の集い（北海道造園懇話会）	12
令和2年 合同新年交礼会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）	13
令和2年 安全標語の入選作品（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）	14

令和元年度北海道知事表彰（建設部所管）「北海道産業貢献賞」授賞式	14
--	----

コラム「大通花壇コンクール」	札幌花壇推進組合長 石 村 寛 人 ... 15
----------------------	--------------------------

協会の動き 2020年1月～6月	17
------------------------	----

協会組織	18
------------	----

会員名簿	19
------------	----

編集後記	総務委員長 廣 部 修 平 ... 24
------------	----------------------



ごあいさつ

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 会長
嘉 屋 幸 浩



この度、廣部悟志会長の急逝を受けて代表理事に選任されました嘉屋幸浩でございます。今後、会員ならびに関係者の皆様のご理解、ご協力を賜りながら誠心誠意、職責を果たしてまいりますので宜しくお願い申し上げます。

まず、今般のコロナ感染症の犠牲者の方に謹んで哀悼の意を表するとともに、加療中の方々に心よりお見舞い申し上げます。また、日々治療に当たられている各地の医療従事者をはじめとする関係者の皆様方に深く敬意を表したいと思います。

次に、この場をお借りして、廣部前会長の功績に対し、改めて敬意を表するとともに感謝申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

さて、日本経済は、コロナショックにより未曾有の危機状態に陥っています。感染症の急速な拡大により内外の需要が急速に喪失され、業種や規模を問わず大半の企業で景況感が大きく低下している中、幸いにも我々の業界は、今のところ大きな影響を受けていない数少ない業種の一つではありますが、今後いつどの様な影響を受けるかもしれません。影響が出た場合、会員同士の協力体制など対応策を考えておかなければならないと考えております。

私ども北海道造園緑化建設業協会は、昭和 38 年に創設された「北海道造園建設業協会」が、昭和 44 年に「北海道造園建設業協同組合」となり、その後、昭和 51 年に「(社)北海道造園建設業協会」という名称で公益法人としての認可を受けてから来年 45 周年を迎えます。

その後、(社)北海道公園緑地管理業協会と(社)北海道植生建設業協会の緑化三団体が統合し、平成 16 年に「(社)北海道造園緑化建設業協会」発足。平成 24 年に一般社団法人に移行し現在に至っております。

これまで、公園緑地の整備及び緑化、修景、緑の再生、緑地などの維持管理に関する経験と蓄積による高度な技術と知識を用いて北海道における「みどりの質と量」を高める専門技術集団として活動してまいりました。今後は、今までの活動に加え、公園運営のマネジメントや都市の歩道空間や学校などの公共空間の利・活用、景観や環境の保全など時代のニーズを見据えた活動を展開してまいります。

2022 年には、全国都市緑化フェアが恵庭市をメイン会場とし開催予定です。昭和 61 年札幌市の百合が原公園で行われて以来、実に 36 年ぶりの北海道での開催となります。都市緑化意識の高揚と都市緑化に関する知識の普及等を図り、緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的とするフェアですので、当協会も微力ながら協力し、成功させ道民の緑への関心を深めるお手伝いが出来ればと思っております。

最後に一般社団法人北海道造園緑化建設業協会は、緑を通じて、地域社会にとって存在意義のある団体であるよう、努力を重ねてまいり所存でございます。会員をはじめ関係各位におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度「定時総会」及び「理事会」 (書面決議にて開催)

令和2年5月15日(金)に開催予定の令和2年度定時総会は、新型コロナウイルス感染防止のため中止し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条の規定に基づき、みなし決議(書面表決)を行い、5月15日(金)付けで決議されました。

《みなし決議(書面表決)の手続き》

会員全員に提案書を送付し、書面決議書の提出を求め、会員全員の同意があった場合、当該提案を可決する旨の定時総会の決定があったものとみなす。

- 提 案：**1 定款の一部改正について
2 令和元年度事業報告及び収支決算報告について
3 役員の改選について

表 決：会員全員から異議のないことを書面議決書にて受理。

役員の改選

令和2年6月6日(土)、北造協代表理事 廣部悟志氏が急逝されたことから、新たに代表理事の選任が必要なため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第33条2項の規定に基づき第3回理事会にて、みなし決議(書面表決)を行い、6月22日(月)付けで決議されました。

《みなし決議(書面表決)の手続き》

- 理事及び監事に提案書を送付し、同意書又は確認書の提出を求め、理事全員の同意及び監事全員の確認があった場合、当該提案を可決する旨の理事会の決定があったものとみなす。

- 内 容：**1 新代表理事の選出について
2 代表理事に事故ある時の職務代行副会長の順位について

表 決：理事全員からの同意書、また監事全員から異議のないことを確認書にて受理。



第3回理事会において、下記のとおり決定されました。

役職名	氏名	会社名	備考
会長	嘉屋 幸浩	(株) 園建	札幌地区
副会長	四宮 繁	(株) 四宮造園	
//	神原 喜好	北海日植 (株)	
専務理事	加藤 建一	(一社) 北海道造園緑化建設業協会	
常務理事	古瀬 和由	(一社) 北海道造園緑化建設業協会	
理事	池田 智仁	(株) 真栄造園	
//	梶尾 求	(株) 梶尾花園	十勝地区
//	嘉屋 幸治	(株) 蔵田喜芳園	(新任)
//	坂尻 隆則	(株) 緑土興産	道北地区 (新任)
//	佐々木 一敏	(株) サンコー緑化	
//	篠原 恒也	(株) 篠原園芸	釧路地区 (新任)
//	高木 和明	(株) 高木園芸	オホーツク地区
//	武田 久	(株) 札幌ニット	
//	畑山 浩二	日本緑化工 (株)	
//	廣澤 隆	(株) 道南レミック	日胆地区
//	三栖 裕司	(株) 宝樹造園	後志地区
監事	大川 澄雄	アルファ電建 (株)	
//	細田 洋介	(株) 細田造園	(新任)

追悼【廣部 悟志 氏】

令和2年6月6日(土)午前5時06分 享年64歳をもってご逝去されました。

平成28年5月より2期4年間当協会の会長を務められ、平成30年11月には黄綬褒章を受章されました。本年3期目就任の矢先、志半ばでの急逝は当協会にとって大きな損失であり、残念でなりません。

ここに、生前の御功績をたたえ、深く感謝の意を表しますとともに、心から御冥福をお祈り申し上げます。



前会長 廣部 悟志 氏

新型コロナウイルスの影響による 行事の中止・延期

新型コロナウイルスの感染防止のため下記のとおり、3月以降に予定していた会議・行事を中止または延期としました。

開催日	行事名	開催場所	対応
3/6 (金)	第35回 植生技術講演会	ホテルポールスター札幌	中止
3/12 (木)	経営者研修会 (札幌支部)	太平洋興発ビル 6階会議室	中止
3/26 (木)	合同安全大会	札幌市産業振興センター	大会中止。安全標語の募集は実施。
4/2 (木)～3 (金)	植生施工管理技士研修	かでの 2.7	研修会中止。更新手続きはメールにて受付。
4/8 (水)～10 (金)	若手 (新人) 社員研修会	北海道青少年会館コンパス	中止
4/10 (金)	現場代理人研修会 (札幌支部)	ホテルポールスター札幌	中止
5/13 (水)	定時総会 (札幌支部)	ホテルポールスター札幌	中止 (書面表決・5/15 (金))
5/15 (金)	定時総会	札幌パークホテル	中止 (書面表決)
5/21 (木)～23 (土)	ひろしまフェア視察研修会	広島県内一円	中止

今後の会議・行事で中止が決定しているもの。

開催日	行事名	対応
7月上旬 2日間	地区懇談・懇親会 (札幌地区)	中止
8月上旬	安全パトロール〈街路樹剪定現場〉(札幌地区)	中止
9月上旬	庭園樹剪定技術講習会 (札幌地区)	中止
10月上旬	こどものまち「ミニさっぽろ 2020」(札幌地区で出展)	中止 (実行委員会より連絡あり)
10月下旬	安全パトロール〈公園整備現場〉(札幌地区)	中止
10/16	令和2年度 造園技術講演会	中止
12月	出前講座	中止
12月中旬	議員連盟懇談・懇親会 (札幌地区)	中止
年度内	自主企画国内派遣研修	中止



■ 2020 年 前期の事業の主なもの ■

■ 研修等の事業 ■

令和元年度 経営者研修会

日 時：1 月 14 日（火）16：00～

場 所：ホテルポールスター札幌 4 階「ライラック」（札幌市中央区北 4 条西 6 丁目）

出席者：34 名（22 社）

講 演：「建設業における事業継承の留意すべき 3 つのポイント」

講 師：前田 正秀 氏（株クラーク総研 代表取締役社長）

要 旨：事業承継は、これまで経営者が築き上げた企業の価値を次世代に引き継ぐ、経営上でもっとも重要な経営課題である。実際に事業承継の時期を逸したり、失敗をすれば会社の成長はおろか倒産・廃業に追い込まれる可能性が高いと言われてる。

講演会では、「事業承継の留意すべき 3 つのポイント」をテーマに、事業承継のポイントや各種事業承継の事例などについて、ご講演いただいた。



講師 前田 正秀氏



講演の様子



会長あいさつ



会場の様子



令和元年度 若手経営幹部研修会「茶道体験&識者講話」

日 時：2 月 14 日（金）14：00～17：00

場 所：札幌市生涯学習センターちえりあ お茶室（6 階）及び第 1 研修室（3 階）

出席者：22 名

内 容：（第一部）茶道体験：講師 裏千家 石藤 宗敦 先生

（第二部）識者講話：第 1 部：道路建設(株) 副社長 木村 篤 氏

演題「北海道の公園 150 年」

第 2 部：（一社）北造協 会長 廣部 悟志 氏

演題「北造協のこれまでの歩みと今後の展望」



石藤先生より茶室・庭園の説明を受ける



茶道体験



茶道体験



お点前の体験





■ 普及啓発等の事業 ■

令和元年度「建設産業ふれあい展」

日 時：1 月 11 日（土）・12 日（日）2 日間 10：00～16：00
 場 所：札幌駅前地下歩行空間・北造協ブース（北大通交差点広場・東）
 主 催：北海道、札幌市
 運 営：事業委員会・若手経営幹部研修会・緑麗会
 来場者：592 名（11 日）・606 名（12 日）合計 1,198 名
 体験メニュー：①ラジコン重機を使って造園工事体験（あめすくい）

②観葉植物を使用したミニ盆栽づくり

※ DVD『緑を守るプロになる！』の放映

「チカホ」の大通駅側（北洋銀行前）という場所柄、終始人通りが途切れず賑わっていました。
 今回は、体験メニューを「竹細工」から「ミニ盆栽づくり」一部内容を変更しました。

「ミニ盆栽」もたいへん好評で、あっという間に各回の予約
 が埋まってしまうくらいでした。

楽しそうにカラーサンドを注いでいるお子さんの笑顔を見
 ていると、こちらまで嬉しくなります。

定番の「あめすくい」は安定した人気で、常に賑わってい
 る状態でした。

大型ビジョンに北造協作製の DVD『緑を守るプロになる！』
 も放映し、造園建設業の魅力や仕事内容を、多くの人たちに
 PRすることができました。





緑麗会（女性部会） 大通花壇造成

《春花壇造成》

日 時：4 月 23 日（木）10：00 ～ 15：00

場 所：大通公園 7 丁目・南東花壇

参加者：計 11 名（のべ人数）

昨年に引き続き、造園業界と業界で活躍する女性の PR のため「造園業界の女性だけで作る花壇」（ボランティア花壇）を出展しました。

通り雨が降ったり、風も強く、あいにくの天候でしたが、初参加の方もいらっしゃって、造園業界の女性の輪も少しずつ広がってきているなあと、感じました。



枕木の設置



花壇の床づくり



花苗植え



花苗植え



完成花壇の前で記念写真



大通公園 7 丁目・南東花壇
売店の前の花壇です！
ぜひ見に来てください。





《夏花壇造成》

日 時：6月25日（木）9：00～13：00

場 所：大通公園7丁目・南東花壇（ボランティア花壇）

参加者：計9名（のべ人数）

春に植えた花苗をすべて撤去し、デザインも一新！春は直線的でシャープなイメージでしたが、今回は「円」をモチーフにして、優しい雰囲気の花壇となりました。

途中、また雨に降られましたが、悪天候になる前に無事に作業を終え、すてきな花壇が出来上がりました。



春花壇撤去後の抜根と花壇の床づくり



植栽前の花苗手入れ



花苗植え



花苗植え



花苗植え・完成まじか



完成花壇の前で記念写真





第2回フォトコンテスト審査結果

北海道内で『街路樹』が作る美しい街並みや景観を写真に収める「北海道みどりの景観フォトコンテスト」を実施し、191 点の作品が集まりました。審査の結果、特賞 1 点、入賞 5 点、佳作 4 点が選ばれました。

なお、入選作品は当協会のホームページでも公開中です。

北造協ホームページ ⇒ <http://www.hokuzoukyou.or.jp/>



■ 特賞

五稜郭の秋景

日野 進司さん

出勤前に立ち寄ったところ

秋の情景が広がっていました。

撮影場所：函館市北洋資料館前（ときわ通）



■ 入賞

秋の便りを届けに

檀原 志織さん

撮影場所：

オホーツク公園通

（網走市潮見）



■ 入賞

桜並木

山口 健一さん

撮影場所：函館市

桜が丘通り



■ 入賞

いつもの帰り道、 僕の好きな路

長谷川将吾さん

撮影場所：

中央区南 23 条西 9 丁目 横断歩道から



■ 入賞
幸せのシンボル
滝口 和宏さん
撮影場所：北見市南町



■ 入賞
やわらかな秋の日
玉造 晶さん
撮影場所：岩見沢市



■ 佳作
兄弟
長友 逸郎さん
撮影場所：北見市



■ 佳作
メルヘン通り
鶴谷 省司さん
撮影場所：札幌市清田区



■ 佳作
**静寂な修道院へと
続く杉並木**
佐藤 靖さん
撮影場所：北斗市
トラピスト修道院



■ 佳作
冬の訪れ
松井亜佐子さん
撮影場所：
北区新琴似9条2丁目
新琴似第一横線

■ 2020 年 前期の事業の主なもの（関係団体） ■

令和 2 年度 定期総会・新年の集い（北海道造園懇話会）

日 時：1 月 7 日（火）18：00～

場 所：ホテルポールスター札幌（中央区北 4 条西 6 丁目）

出席者：140 名





令和 2 年 合同新年交礼会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）

日 時：1 月 14 日（火）18：00～

場 所：ホテルポールスター札幌（中央区北 4 条西 6 丁目）

出席者：161 名（来賓 23 名、各団体会員他 135 名、事務局 3 名）



祝辞
国土交通省北海道開発局
事業振興部調整官 齋藤 基也 氏



祝辞
北海道建設部
まちづくり局長 天野 俊哉 氏



祝辞
札幌市
建設局長 小林 安樹 氏



祝宴乾杯
（一社）日本造園建設業協会
会長 和田 新也 氏



スピーチ
北海道議会造園緑化推進議員会
副会長 丸岩 浩二 氏



中締め
（一社）北海道造園緑化建設業協会
顧問 三木 正俊 氏



参加団体紹介・開会あいさつ
北海道造園緑化関係団体連絡協議会
会長 廣部 悟志 氏





令和 2 年 安全標語の入選作品（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）

新型コロナウイルスの感染拡大に鑑み、合同安全大会は中止とし、安全標語の募集のみ行いました。
令和 2 年の安全標語入選作品は、268 点（17 社 131 名）の応募作品の中から、選考委員会の厳選なる審査の結果、下記のとおり決定いたしました。

安全標語入選作

賞	入 選 作 品	会 社 名	氏 名
最優秀賞	異変があつたら まず止めよう 大丈夫だろうが事故の元 みんなでやろう 安全確認	(株)ニットメンテナンス	小笠原 孟 氏
優 秀 賞	勝ち取るぞ 安全確保とみんなの笑顔 摘み取るぞ ヒヤリハットとみんなの涙	(株)四宮造園	中 山 理 氏
優 秀 賞	守ろうルール、増やそう確認、 地道な継続 事故防ぐ	雪印種苗(株)	中 川 裕 佳 氏
優 秀 賞	かくれた危険 ひとりひとりが 摘みとる主役	(株)岩本石庭	高 橋 寿 文 氏
佳 作	入選数：10 件		

令和元年度北海道知事表彰（建設部所管） 「北海道産業貢献賞」授賞式

日 時：2 月 14 日（金）13：30 ～

場 所：北海道庁知事会議室（本庁舎 3 階）

受 賞：北海道産業貢献賞〈土木功労者〉

受賞者：（一社）北海道造園緑化建設業協会 副会長 嘉屋 幸浩氏（(株)園建 代表取締役）

土木行政全般にわたり永年業界の発展、行政の推進に努め、その功績が大きな個人または団体に表彰を行っています。



浦本副知事より表彰状授与



出席受賞者記念写真



大通花壇コンクール

札幌花壇推進組合長

石 村 寛 人

大通花壇コンクールは、札幌花壇推進組合が大通公園でつくる花壇のコンテストで、昭和29（1954）年に始まり、現在に至っているものです。札幌花壇推進組合は、昭和27年に市内の園芸店、生花店、造園業者等十数社で結成され、戦争で姿をなくした大通公園を復興し、公園の愛護心を高めるために、西3、4丁目を中心に花壇をつくり、花壇展示会を開催したものです。また、コンクールは、花壇づくりを奨励し市民の理解と関心を得ることを目的に始まりました。

大通公園は、長い年月をかけて、多くの人々が集い憩う、花と緑の質の高い都心のオープン

スペースとなっています。この大通公園の数ある花壇のなかで、札幌花壇推進組合（現在の組合員39）が受け持つものは、西6丁目を除く西1丁目から西7丁目にある3m×5mの長方形の花壇で、組合員夫々が一つを受け持ち、春、夏、秋と花を植え替えますが、春から夏花壇へ変わる6月の中旬に、コンクール花壇を作成します。この花壇づくりにあたり、年明け早々に社長自ら、もしくは若手職員がチームをつくるなど、各社様々なかたちで取組を始めます。時世のトピックなどからテーマを決め、花の種類、組合せ、植え方の工夫（立体的など）を練り、庭園的な要素や人や動物などのミニチュアで魅

第66回 大通花壇コンクール 受賞花壇 市長賞 3社



株式会社 岩本石庭



株式会社 四宮造園（特別表彰）



株式会社 真栄緑化土木

力を加えるなどプランをつくります。現場での作業は2日ほどで終わりますが、各社の個性的な花壇づくりには、毎年応援に来てくださる熱心なファンがいます。

大通花壇コンクールは、札幌市が主催するもので、花壇作成後の土曜日の午後に審査が行われます。審査員は、学識経験者、市役所関係者、市民団体代表者など10名からなり、現場に出向き、花壇のデザイン（全体の調和・配色など花苗の使い方）、材料の選択（花苗の生育状況、花と葉の調和、花以外の材料の質と使い方）について、各50点の100点で採点します。点数の上位から、市長賞3社、市議会議長賞1社、組合長賞3社、札幌市都市緑化基金賞3社、努力賞5社となります。市長賞を3年連続で受賞した場合、特別賞が授与され、以後2年間、作成する花壇は「参考花壇」となり、コンテストの対象とはなりません。また、市民の花壇づくりの参考になるような花壇を表彰する趣旨で、平坦で花のみで構成され、出来栄の良い花壇を審査員長賞として表彰します。表彰式は、9

月に行われ、受賞者には表彰状と記念品が贈呈されます。市長賞の彰状には、札幌市の粋な計らいで、それぞれ花壇のコメントが入れられています。

この大通花壇コンクールは、札幌市の顔の一つである大通公園を美しく健全な花壇の花々で飾ることに大きな意義があるという共通認識のもと、組合員各自が努力と研鑽を重ね、北国の街札幌によく似合い、市民や観光客の皆さんの期待に応える質の高い花壇づくりに励む機会となっています。本来であれば、今年で67回目となるべく大通花壇コンクールは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策関連で中止となりました。コンクールは、中止となりましたが、初夏の花壇づくりで、皆さんに初夏の花の演出を楽しんでいただきます。

また、来年についても、予断を許さない状況ですが、組合員一同、個性的で活力のある花壇づくりをとおして、札幌市の魅力づくりに末永く貢献して行きます。

第66回 大通花壇コンクール 受賞花壇 審査委員長賞 4社



株式会社 グリーンメイクハラダ



坂本造園 株式会社



株式会社 細田造園（写真提供 みどりの推進部）



株式会社 森造園土木



協会の動き 2020年1月～6月

1月

- 7日 定期総会及び新年の集い（北海道造園懇話会）
- 11・12日 令和元年度建設産業ふれあい展
- 14日 官庁挨拶（北海道開発局、環境省北海道環境事務所、北海道本庁関係部、空知総合振興局札幌建設管理部）
- 14日 第2回正・副会長会議
- 14日 令和元年度経営者研修会
- 14日 合同新年交礼会（北海道造園緑化関係団体連絡協議会）
- 15日 札幌支部 挨拶廻り（札幌市役所、各区土木センター）
- 17日 第2回植生技術委員会
- 24日 第3回事業推進委員会
- 24日 令和元年度「出前講座」反省会
- 31日 第1回企画調整会議

4月

- 10日 緑麗会 春花壇打合せ
- 23日 緑麗会 春花壇造成
- 27日 札幌支部 第1回幹事会（※書面表決）
- 28日 第1回理事会（※書面表決）

5月

- 15日 令和2年度定時総会（※書面表決）
- 15日 札幌支部 令和2年度定時総会及び第2回幹事会（※書面表決）
- 28日 第2回理事会（※書面表決）

6月

- 10日 札幌支部 第3回幹事会（※書面表決）
- 12日 第1回役員会議（※TV会議）
- 16日 第2回北海道造園懇話会幹事会（※書面表決）
- 19日 札幌支部 第4回幹事会（※書面表決）
- 22日 第3回理事会（※書面表決）
- 25日 緑麗会 夏花壇造成

2月

- 10日 第3回若手経営幹部研修会幹事会
- 13日 第4回総務委員会
- 14日 令和元年度若手経営幹部研修会「茶道体験・識者講話」
- 17日 第2回事業委員会
- 21日 第3回植生技術委員会

3月

- 13日 緑麗会 花壇打合せ
- 13日 第3回理事会（※書面表決）
- 30日 臨時役員会

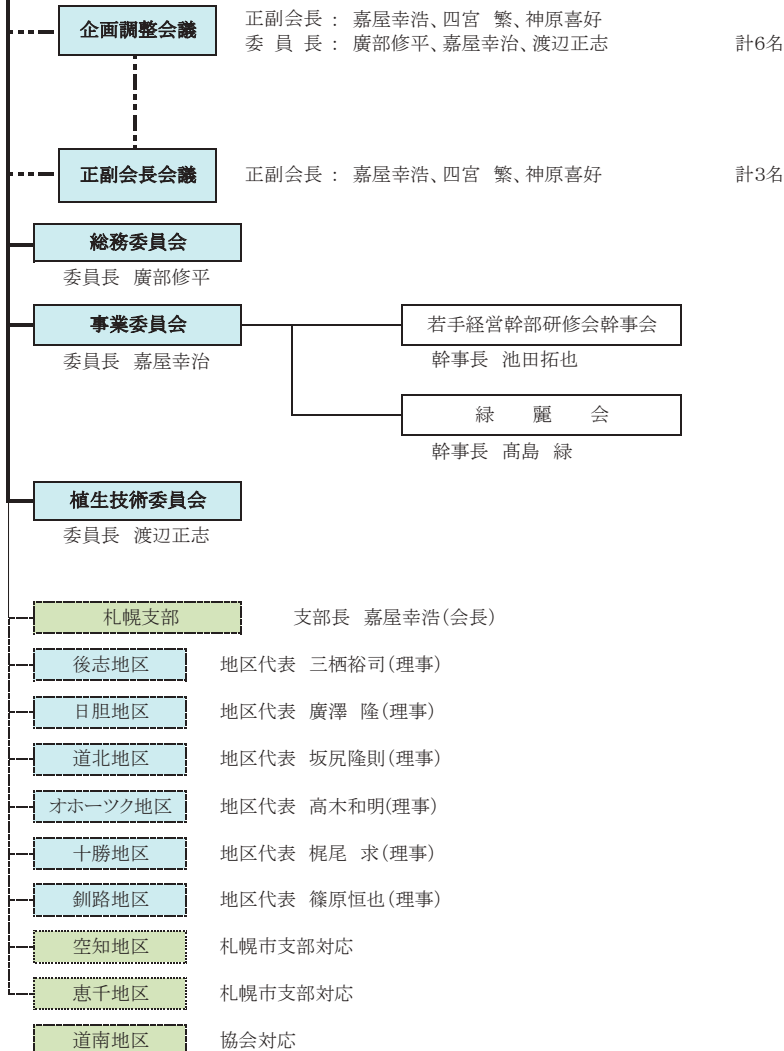


一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 組織体制図

令和2年7月1日 現在

会 長	嘉屋幸浩
副 会 長	四宮 繁、神原喜好
理 事	会員理事： 嘉屋幸浩 (㈱園建)、四宮 繁 (㈱四宮造園)、神原喜好 (北海日植㈱) 池田智仁 (㈱真栄造園)、梶尾 求 (㈱梶尾花園)、嘉屋幸治 (㈱蔵田喜芳園)、坂尻隆則 (㈱緑土興産)、 佐々木 一敏 (㈱サンコー緑化)、篠原恒也 (㈱篠原園芸)、高木和明 (㈱高木園芸)、武田 久 (㈱札幌ニット)、 畑山浩二 (日本緑化工㈱)、廣澤 隆 (㈱道南レミック)、三栖裕司 (㈱宝樹造園) 学識理事： 加藤建一 (専務理事)、古瀬和由 (常務理事)
監 事	会員監事 大川澄雄 (アルファ電建㈱)、細田洋介 (㈱細田造園)

総 会	正会員 75社 (令和2年7月1日現在)
理 事 会	理事 (16名)・監事 (2名) 計18名 (会員理事14名・学識理事2名、会員監事2名)



顧 問	愛甲哲也 (北海道大学大学院農学研究院)、大塚英典 (㈱ドーコン)、木村 篤 (道路建設㈱)、 高野文彰 (高野ランドスケーププランニング㈱)、中野淑文 (㈱田中組)、福田尚人 (㈱開成舎)、三木正俊 (弁護士)
相 談 役	笹本 知 (㈱北海道造園コンサルタント)、森 正志 (㈱森造園)

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会会員

正会員 75社 (令和2年7月1日現在)

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【札幌地区】46社				
(株) 有 末 造 園	金子 光男	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町2条5丁目3番1号	(011)871-2101
アルファ電建(株)	大川 澄雄	〒007-0844	札幌市東区北44条東13丁目2番5号KS44	(011)741-8611
(株) 市 川 造 園	市川 俊明	〒007-0874	札幌市東区伏古14条3丁目13番10号	(011)783-5411
(株)岩崎造園土木	西村 卓也	〒007-0894	札幌市東区中沼西4条1丁目3番12号	(011)790-4577
(株) 岩 本 石 庭	岩本 任功	〒005-0003	札幌市南区澄川3条2丁目5番7号 ブルークビル3F	(011)833-5128
(株) 園 建	嘉屋 幸浩	〒004-0042	札幌市厚別区大谷地西6丁目2番3号	(011)891-7111
(株)蔵田喜芳園	嘉屋 幸治	〒004-0841	札幌市清田区清田1条1丁目9番12号 IMAビル2F	(011)886-8235
(株)グリーンメイクハラダ	則包 幸男	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番12号	(011)783-4500
(株) コ ク サ ク	早坂 有生	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番89号	(011)851-2111
(株)札幌ニット	武田 久	〒003-0024	札幌市白石区本郷通4丁目南2番9号	(011)864-3477
(株) 札 幌 緑 興	梶野 陽一	〒004-0002	札幌市厚別区厚別東2条3丁目1番5号	(011)898-1051
(株)佐藤萬香園	佐藤 伸一	〒001-0024	札幌市北区北24条西15丁目1番7号	(011)726-2930
(株)サンコー緑化	佐々木一敏	〒003-0828	札幌市白石区菊水元町8条1丁目8番21号	(011)875-1608
(株) 四 宮 造 園	四宮 繁	〒004-0022	札幌市厚別区厚別南3丁目2番25号	(011)892-0881
(株) 集 楽 園	小玉三智子	〒005-0801	札幌市南区川沿1条5丁目1番15号	(011)571-8897
(株) 真 栄 造 園	池田 智仁	〒004-0839	札幌市清田区真栄487番地	(011)881-3475
(株)真栄緑化土木	橋本 悟	〒004-0831	札幌市清田区真栄1条1丁目15番11号	(011)881-8951
(株)スペース・デザイン工業	高橋 宏明	〒006-0034	札幌市手稲区稲穂4条5丁目6番12号	(011)684-1657
(株)高島造園工業	高島 緑	〒004-0812	札幌市清田区美しが丘2条4丁目17番20号	(011)881-2975
(株) 高 重 造 園	佐和田 匠	〒064-0806	札幌市中央区南6条西26丁目4番1号	(011)551-1765
(有)タモリ建商	田森 征詔	〒062-0033	札幌市豊平区西岡3条10丁目1番20号	(011)855-0866
道 央 緑 化 (株)	星野富士男	〒002-0854	札幌市北区屯田4条8丁目6番34号	(011)773-0686
(株)道建緑化工業	角田 隆	〒064-0925	札幌市中央区南25条西11丁目1番12号	(011)531-0166
(株) 南 香 園	廣部 修平	〒060-0011	札幌市中央区北11条西15丁目1番52号	(011)747-9266
(株)ニットメンテナンス	川村 光徳	〒003-0023	札幌市白石区南郷通4丁目北4番20号	(011)863-6870
日本体育施設(株)北海道営業所	久恵 信一	〒063-0006	札幌市西区山の手6条7丁目2番17号	(011)614-1321
(株) 日 本 庭 園	伊藤 哲弥	〒006-0819	札幌市手稲区前田9条11丁目5番30号	(011)684-2458
日本緑化工(株)	畑山 浩二	〒002-8028	札幌市北区篠路8条5丁目2番1号	(011)775-3200
(株) 平 野 造 園	平野 一美	〒003-0027	札幌市白石区本通7丁目北1番23号	(011)863-2384
(株) 細 田 造 園	細田 洋介	〒005-0841	札幌市南区石山1条7丁目1番14号	(011)591-3041
北海道秋山造園(株)	丸山 徹一	〒007-0837	札幌市東区北37条東16丁目3番1号	(011)785-6115
(株)北海道造園コンサルタント	笹本 知	〒060-0063	札幌市中央区南3条西12丁目320番地20 札幌森ビル3	(011)251-4887
北海道三祐(株)	笹浪 圭吾	〒002-0856	札幌市北区屯田6条8丁目9番12号	(011)773-5121
北 海 日 植 (株)	神原 喜好	〒001-0023	札幌市北区北23条西7丁目1番33号 北海NISSHOKUビル	(011)707-6201
北方緑化工業(株)	鎌田 浩	〒062-0934	札幌市豊平区平岸4条3丁目6番5号	(011)811-3897
(株) 真 鍋 造 園	真鍋 昌市	〒062-0020	札幌市豊平区月寒中央通6丁目2番16号	(011)851-8028
マルミプラス(株)	刈田 晋弥	〒002-8023	札幌市北区篠路3条7丁目5番14号	(011)771-2438
(株) 森 造 園	森 正光	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条20丁目8番5号	(011)851-8534
(株)森造園土木	森 正男	〒061-2284	札幌市南区藤野4条8丁目267番地	(011)591-8435
(株)山吉高島造園	高島 利夫	〒007-0867	札幌市東区伏古7条2丁目3番16号	(011)781-2235

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
(株) 湯 川 造 園	湯川 淳	〒004-0842	札幌市清田区清田2条2丁目14番37号	(011)884-7071
雪 印 種 苗 (株)	高山 光男	〒004-8531	札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号	(011)891-5691
横浜植木(株)北海道支店	喜多 伸行	〒003-0029	札幌市白石区平和通14丁目北2番16号	(011)862-3561
(株) 横 山 造 園	小華和 坦	〒063-0826	札幌市西区発寒6条5丁目5番3号	(011)661-6283
緑化デザイン(株)	小林 勝美	〒065-0043	札幌市東区苗穂町4丁目1番8号	(011)741-5076
ロンタイ(株)札幌支店	小林 健嗣	〒062-0932	札幌市豊平区平岸2条4丁目4番2号	(011)823-5780
【空知地区】(3社)				
(株) 藤 樹 園	斉藤 靖	〒073-0405	歌志内市字神威140番地	(0125)42-2239
(株)北海道アトリウム	工藤 克彦	〒079-0313	空知郡奈井江町字奈井江町171番地35	(0125)65-5707
馬 淵 建 設 (株)	久保 隆	〒068-0833	岩見沢市志文町966番地15	(0126)25-6400
【後志地区】(2社)				
(株)阿部新香園	阿部 哲也	〒048-2671	小樽市オタモイ3丁目1番1号	(0134)26-2537
(株)宝 樹 造 園	三栖 裕司	〒048-2672	小樽市塩谷4丁目13番地	(0134)26-0488
【日胆地区】(5社)				
(株)金 谷 造 園	金谷 泰央	〒059-1741	勇払郡厚真町字上厚真219番地4	(0145)28-2537
景 観 緑 化 (株)	宮崎 洋二	〒053-0054	苫小牧市明野新町3丁目7番2号	(0144)55-4165
(株)道南レミック	廣澤 隆	〒053-0052	苫小牧市新開町3丁目4番3号	(0144)82-8661
長 岡 造 園 (株)	長岡 直人	〒053-0055	苫小牧市新明町5丁目29番9号	(0144)55-2736
緑 豊 建 設 (株)	矢部 繁	〒053-0021	苫小牧市若草町1丁目2番7号	(0144)32-7765
【道北地区】(3社)				
(株)石田兼松八興建設	石田 一彦	〒070-0810	旭川市本町2丁目437番地119	(0166)51-3211
北海道グリーン工業(株)	福地 弘明	〒079-8416	旭川市永山6条1丁目2番19号	(0166)22-6850
(株)緑 土 興 産	坂尻 隆則	〒071-8121	旭川市末広東1条7丁目7番9号	(0166)57-7620
【オホーツク地区】(5社)				
(株) 遠 藤	遠藤登志子	〒091-0004	北見市留辺蘂町上町134番地	(0157)42-3508
(株)高 木 園 芸	高木 和明	〒099-1586	北見市広郷1136番地3	(0157)39-3224
(株) タ ナ カ	田中 勝則	〒093-0042	網走市潮見2丁目15番1号	(0152)44-4353
(株) 緑 翔	井上 宏樹	〒099-1587	北見市豊地22番11号(工業団地)	(0157)66-1030
(株) 緑 進	田中 伸宏	〒090-0058	北見市高栄西町9丁目1番18号	(0157)61-0195
【十勝地区】(5社)				
(株)阿 部 造 園	阿部 英輝	〒080-0141	河東郡音更町宝来北1条2丁目2番地	(0155)31-2350
(株)イ ノ タ ニ	猪谷 直樹	〒080-0015	帯広市西5条南30丁目13番地	(0155)24-3073
(株)梶 尾 花 園	梶尾 求	〒080-0033	帯広市西3条北1丁目13番地	(0155)24-0505
(株)ケ イ セ イ	佐野 公彦	〒080-0805	帯広市東5条南7丁目1番地3	(0155)22-7115
(株)真鍋庭園緑化	真鍋憲太郎	〒080-0832	帯広市稲田町東2線6番地	(0155)48-2120

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【釧路地区】（6社）				
(株)アヤメ緑化工業	菖蒲 哲也	〒086-1127	標津郡中標津町西7条北4丁目1番地5	(0153)72-8535
大友造園建設(株)	大友 淳	〒084-0917	釧路市大楽毛4丁目3番4号	(0154)57-8226
(株)篠原園芸	篠原 恒也	〒085-0038	釧路市花園町5番4号	(0154)22-3230
肥土原産業(株)	佐藤 孝行	〒084-0906	釧路市鳥取大通3丁目2番10号	(0154)51-7630
(有)摩周植物園	古瀬 廣幾	〒088-3202	川上郡弟子屈町鈴蘭2丁目4番3号	(0154)82-2406
(株)ヨシダ造園緑化	吉田 英司	〒085-0814	釧路市緑ヶ岡2丁目36番15号	(0154)42-5270
【特別会員】（6社）				
(株)アイティエス札幌事業所	河原 健光	〒064-0925	札幌市中央区南25条西12丁目3番23号	(011)520-6800
カネコ種苗(株)札幌支店	永井 淳史	〒003-0030	札幌市白石区流通センター1丁目2番15号	(011)861-5659
(株)共成レンテム営業本部	堀 一敏	〒064-0809	札幌市中央区南9条西11丁目 きだパレス2階	(011)883-8283
正 栄 機 工 (株)	及川 泉	〒065-0024	札幌市東区北24条東16丁目1番6号	(011)785-8111
(株) 高 倉	遠藤 友二	〒064-0809	札幌市中央区南9条西8丁目2番33号	(011)511-3026
ハスクバーナ・ゼノア(株)北海道支店	木寺 隆	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番5号	(011)594-8878
【賛助会員】（7社（名））				
(株)建築資料研究社北海道支店	小路口 隆	〒060-0032	札幌市中央区北2条東4丁目 札幌ファクトリー三条館4階	(011)251-6010
下 村 太 郎		〒059-1275	苫小牧市錦岡813番地	(0144)68-6320
(株)トータルネットワーク	小島 恭平	〒060-0033	札幌市中央区北3条東3丁目1番30号 KNビル3階	(011)222-2155
(有)ナベックス	渡辺 良彦	〒069-0861	江別市大麻北町518番地78	(011)386-4409
(株)日産フィナンシャルサービス	内村 直友	〒060-0042	札幌市中央区大通西6丁目10番地 大通公園ビル4階	(011)796-5523
北海道日産自動車(株)	原田彦工門	〒065-0019	札幌市東区北19条東1丁目2番20号	(011)351-4123
山 下 裕 司		〒007-0895	札幌市東区中沼西5条1丁目5番15号	(011)555-9744



北海道みどりの景観

第3回

フォトコンテスト



第2回北海道みどりの景観フォトコンテスト 特賞:五稜郭の秋景 (日野進司さん)

美しい都市や道路を構成するうえでなくてはならない**街路樹**。
日頃見過ごされてしまうこともある街路樹ですが、
少し足を止めて街路樹が作る美しい街並みや景観をご紹介します。

主 催：（一社）北海道造園緑化建設業協会

後 援：北海道

① テーマ

北海道内で**街路樹**（街路に沿って列植されている樹木。〈庭園〉や〈自然景観〉は対象外。）が作る美しい街並みや景観を写真にしてお送りください。

② 応募資格

どなたでもご応募いただけます。

③ 応募締切

2020年11月30日（月）必着

④ 結果発表

2021年2月下旬

⑤ 応募方法

- ・作品はデジタルカメラ（スマートフォン、携帯電話も含む）で撮影してください。
- ・作品は**5Mバイト**以内のJ P E G形式の画像データでご応募してください。
- ・応募は以下の方法といたします。

- 1) メール 「⑩応募先」にあるメールアドレス宛に作品の画像データを添付してお送り下さい。
本文には、住所・氏名・電話番号・年齢・性別・撮影年月日・撮影時間帯・撮影場所・作品タイトル・作品についてのコメントを記載してください。
- 2) 郵送 作品の画像データをC D - Rに書き込んで、「⑩応募先」の住所までお送り下さい。
また、「⑪応募票」に必要事項を記入し、同封してください。

⑥ 応募上の留意事項

- ・応募した時点でこの留意事項に同意したものといたします。
- ・お一人様何回、何作品でも応募できますが、入賞はお一人様一作品とさせていただきます。
- ・応募作品の著作権は撮影者に帰属致します。応募作品の返却いたしません。
- ・入賞作品の使用権（主催者が開催する催し物、ホームページ、広報誌等への使用）は、2023年3月31日間まで主催者が保有します。
入賞作品は本コンテストの広報活動として、新聞、雑誌、テレビ、ホームページなどで使用することがあります。使用にあたっては撮影者の氏名表示を行います。
- ・入賞作品を使用する時、一部改変させて頂く場合がございます。
- ・作品は未発表のもので**概ね1年以内**に撮影し、樹木等が現存するものとしてください。
- ・現存しないものや、合成画像処理されたものは作品として認めません。
- ・同一または類似作品が、規模の大小にかかわらず他のコンテストなどに応募中または、応募予定、過去に入賞して画像が確認できる作品、SNS等で発表された作品は応募できません。
- ・ご応募の際にご記入頂いた個人情報は、本コンテストに関わる目的以外には使用しません。
- ・被写体の肖像権侵害等の責任は負いません。応募者の責任の上でご確認下さい。
作品の発表あるいは展示後、使用された人物等からの肖像権等の申し出があった場合の責任は、すべて応募者に帰属するものとします。万一、第三者との紛争が生じた際には、応募者自身の責任と費用負担によって解決していただきます。
- ・事務局の判断により不適切または公序良俗に反するとされる作品は削除いたします。

⑦ 謝礼

- 特賞 1点（賞金**3**万円）
- 入賞 5点（賞金**1**万円）
- 佳作 5点（賞金**5**千円）

⑧ 審査

主催者及び主催者が推薦する委員が行います。

（※審査の結果、入賞作品の該当がない場合もございます。ご了承下さい。）

⑨ 審査発表

入賞者への直接通知及びホームページへの掲載をいたします。

⑩ 応募先・問い合わせ先

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2番地1 太平洋興発ビル2階

（一社）北海道造園緑化建設業協会 事務局 TEL (011) 221-4451

メールアドレス：lila-1976@hokuzoukyou.or.jp



北造協サポーター「ほくぞう」

⑪ 応募票

住所	〒 -		
フリガナ 氏名			
電話番号		メールアドレス	
年齢	才	性別	男性 ・ 女性
作品タイトル			
撮影場所			
撮影年月日	年 月 日	撮影時間帯	午前 ・ 午後 時頃
作品についての コメント			
コンテストを 知ったきっかけ	ホームページ・フェイスブック・情報サイト・知人の紹介 ポスター・その他（ ）		

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大により、社会は大きな変化を迎えています。東京オリンピック・パラリンピックの延期をはじめ、ソーシャルディスタンスの確保や3密回避といった新しい生活様式を守るために、大規模イベントは延期・中止となりました。北造協でも多くの行事や会議が中止や形を変えた実施となっています。これからの社会はどう変わり、私たちはそれにどのように対応していくべきなのでしょう。

人類は大小さまざまなコミュニティを作り、さらにそれらが集まることで社会を形成し、複雑に相互を支援あうことで利便性を追求し繁栄してきました。ですので、極論として誰とも接触しなければ感染リスクは限りなくゼロかもしれませんが、そんなことは現代社会においては不可能と言ってよいかと思います。また、ウィルスは目で見ることはできません。完全にいなくなることも歴史的に見てまず無いと思われます。ということは、ウィルスと常に接して生きていると意識することが大切なのではないかと思います。

そうすると、やはりまずは感染症対策の基本的なこと、手洗い・うがいを徹底して、自分の免疫力を高めるために規則正しい食生活・定期的な運動ということが不可欠だと思います。その上でできることから新しい生活様式を実践していくのが良いのかと思います。

新しい生活様式の中に、「風邪の症状がある場合行事等に参加しない」というものがあります。一方で、昨年から働き方改革法案が順次実施されています。私はこの働き方改革の根本は多様な働き方、生活のあり方を認めることであると思っています。どちらにも共通するのは寛容な社会、ゆとりをもった社会、多様な考え方を認め合う社会がこれらを実現するためには必要ではないかということです。奇しくも家で過ごす時間が増えました。これからどういう社会を実現していくべきかじっくり考えてみたいと思います。なお、この文章において学術的に誤りがありましたら、ご指摘頂ければ幸いです。

最後になりますが、総務委員会では広報誌「みどり」をはじめとした情報発信を積極的に行ってまいりたいところであり、関係者の皆様には広報誌への寄稿やアンケートへのご回答をお願いすることもあるかと存じますが、ご協力いただけますようお願い致します。

総務委員長 廣部 修平

北造協サポーター「ほくぞう」

北造協サポーター「ほくぞう」は、北海道に生息するエゾリス。まちの緑を守るため、造園建設業者の若手社員を口うるさく指導する。

厳寒期でも冬眠しない働き者。

木の実をせっせと植えて緑を増やすのが大好き。

するどいしっぽをノコの代わりにして剪定作業もこなし、樹木を育てている。



■表紙写真

第2回北海道みどりの景観フォトコンテスト特賞作品
『五稜郭の秋景』 撮影者：日野進司氏



総務委員会

委員長 廣部 修平

副委員長	池田 智仁・大川 澄雄
	大友 淳・鎌田 浩
	久恵 信一・武田 久
	田森 宣行・中峰 勝美
	廣澤 隆・福地 弘明
	真鍋 昌市・三栖 裕司
	森 正光



シンボルマークのコンセプト

正三角形のグリーンのフォルムは北海道の代表樹エゾマツが天空に伸びてゆくさまを、白い3本のウェーブは大地を流れる川を示す。中央下のブルーの楕円は樹の幹を、それに続く楕円群は庭石を表し、協会の堅い結束と広がる交流を意図している。

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

札幌市中央区南1条東1丁目 太平洋興発ビル
TEL 011-221-4451/FAX 011-232-5611